

## まえがき

このテキストは、高齢者用「キー入力練習ソフト」を使って、はじめてパソコンによるキー入力を学ぶ方を対象に作成したものです。

このキー入力の学習は、初心者向けに改良された3種類のパソコンのキーボードを使用して学習することにより、キー入力がはじめての方でもキー入力に対する抵抗を持たずに入力練習を行うことができます。

また、パソコンの画面を多く掲載し、学習内容及び学習進捗の確認を容易にできるように配慮しました。

このテキストの開発は、つぎの方々にご執筆をお願いしました。短期間にご執筆をいただきましたので、今後の実践をとおして、必要に応じ修正をしたいと考えてます。

最後に、ご執筆いただいた「高齢者ホワイトカラーの職域拡大のためのコンピュータ訓練システムの開発委員会」教材開発部会小委員会の開発委員ならびに資料等のご協力をいただいた諸氏に心から深く感謝の意を表します。

### 開発委員（五十音順 敬称略）

砂 沢 恵 子	宮城障害者職業能力開発校
泉 智 之	雇用促進事業団 関東職業能力開発促進センター
大 江 康 二	雇用促進事業団 小山職業能力短期大学校
河 原 寿美子	OAインストラクター
菅 野 陸 朗	日本電信電話株式会社
川 井 正 治	東京都立大塚高齢者高等職業技術専門校
木 村 亨	雇用促進事業団 滋賀職業能力開発促進センター
木 場 俊 明	東京都立品川高等職業技術専門校
高 橋 公 一	雇用促進事業団 八幡職業能力開発促進センター
山 田 稔	ベアーズエンジニアリング株式会社
山 田 和 夫	東京都立亀戸高等職業技術専門校
山 川 明 子	職業能力開発大学校 研修研究センター 開発研究部
浅 井 清 美	職業能力開発大学校 研修研究センター 開発研究部
秩 父 和 恭	職業能力開発大学校 研修研究センター 開発研究部
高 橋 辰 榮	職業能力開発大学校 研修研究センター 開発研究部

平成7年3月

職業能力開発大学校

研修研究センター

所長 城 哲 也

# 学習ガイダンス

☆ このテキストは、「キー入力練習ソフト」を使って、キー入力について、はじめて学ぶための学習者用補助教材です。

☆ 学習をはじめる前に、次の学習登録票にコード等を記入して下さい。

学習登録票	
1. 学習者コード	<input type="text"/> — <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>
2. 氏名	

学習者コードは、与えられたものをお使いください。

☆ この訓練システムは、あなたとテキスト及びコンピューターとの連携により、マイペースで学習できます。

☆ このテキストのコースアウトラインは、キーボードやパソコンをはじめて操作する方を対象として編成しています。既にパソコンについて基本的なことを習得されている方は、担当の先生と相談をし、「キー入力からのアプローチ」から学習をはじめてください。

さあチャレンジしてみましょう。

次のページへどうぞ

# 付 録

付録としてローマ字かな対応表やホームポジションを資料として掲載しましたので、参考にして下さい。また、学習記録表にはその日学習した内容や時間などを各自で記入し、学習進度の参考にして下さい。

## 1. ローマ字かな対応表

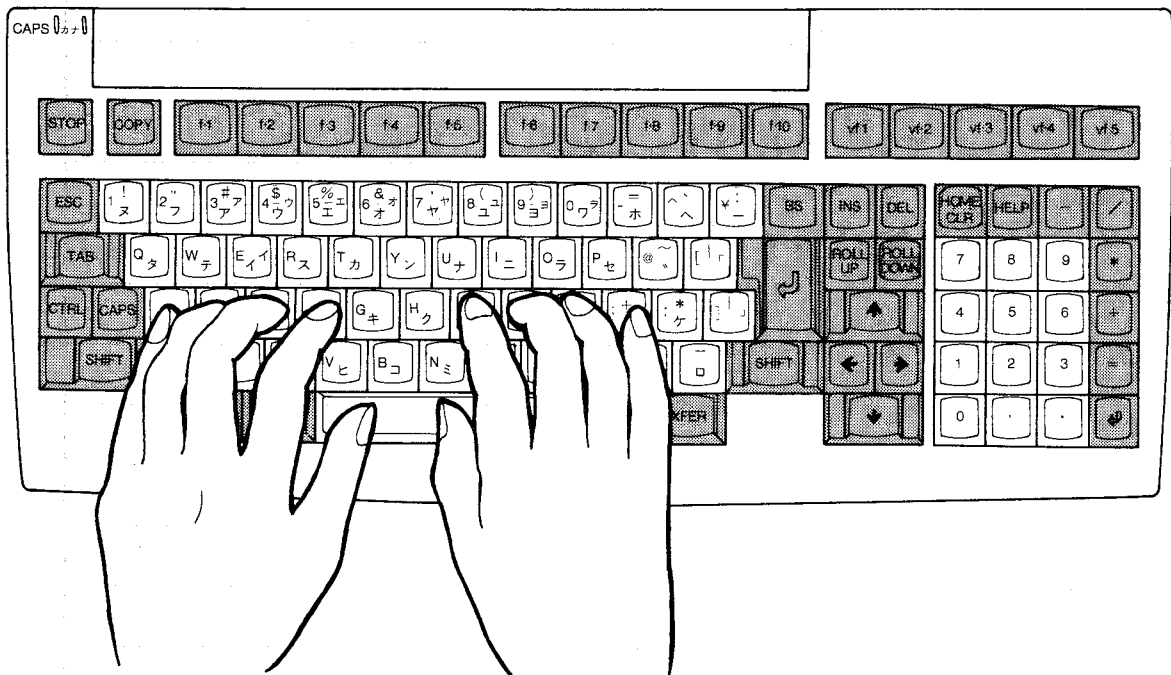
あ	あ	い	う	え	お	ら	ら	り	る	れ	ろ
	A	I	U	E	O		RA	RI	RU	RE	RO
	あ	い	う	え	お		<sup>りゃ</sup>	<sup>りい</sup>	<sup>りゅ</sup>	<sup>りえ</sup>	<sup>りょ</sup>
	LA	LI	LU	LE	LO		RYA	RYI	RYU	RYE	RYO
か	か	き	く	け	こ	わ	わ	うい	う	うえ	を
	KA	KI	KU	KE	KO		WA	WI	WU	WE	WO
	<sup>きゃ</sup>	<sup>きい</sup>	<sup>きゅ</sup>	<sup>きえ</sup>	<sup>きょ</sup>		ん	ん			
	KYA	KYI	KYU	KYE	KYO		NN	N			
さ	さ	し	す	せ	そ	が	が	ぎ	ぐ	げ	ご
	SA	SHI	SU	SE	SO		GA	GI	GU	GE	GO
	<sup>しゃ</sup>	<sup>しい</sup>	<sup>しゅ</sup>	<sup>しえ</sup>	<sup>しょ</sup>		<sup>ぎゃ</sup>	<sup>ぎい</sup>	<sup>ぎゅ</sup>	<sup>ぎえ</sup>	<sup>ぎょ</sup>
	SYA	SYI	SYU	SYE	SYO		GYA	GYI	GYU	GYE	GYO
	SHA		SHU	SHE	SHO	ざ	ざ	じ	ず	ぜ	ぞ
							ZA	ZI	ZU	ZE	ZO
た	た	ち	つ	て	と		<sup>じゃ</sup>	<sup>じい</sup>	<sup>じゅ</sup>	<sup>じえ</sup>	<sup>じょ</sup>
	TA	CHI	TSU	TE	TO		JYA	JYI	JYU	JYE	JYO
			つ				ZYA	ZYI	ZYU	ZYE	ZYO
			LTU				JA	JU	JE	JO	
	<sup>ちゃ</sup>	<sup>ちい</sup>	<sup>ちゅ</sup>	<sup>ちえ</sup>	<sup>ちょ</sup>	だ	だ	ぢ	づ	で	ど
	TYA	TYI	TYU	TYE	TYO		DA	DI	DU	DE	DO
	CYA	CYI	CYU	CYE	CYO		<sup>ぢゃ</sup>	<sup>ぢい</sup>	<sup>ぢゅ</sup>	<sup>ぢえ</sup>	<sup>ぢょ</sup>
	CHA		CHU	CHE	CHO		DYA	DYI	DYU	DYE	DYO
	THA	THI	THU	THE	THO		<sup>ぢゃ</sup>	<sup>ぢい</sup>	<sup>ぢゅ</sup>	<sup>ぢえ</sup>	<sup>ぢょ</sup>
							DHA	DHI	DHU	DHE	DHO
な	な	に	ぬ	ね	の	ば	ば	び	ぶ	べ	ぼ
	NA	NI	NU	NE	NO		BA	BI	BU	BE	BO
	<sup>にゃ</sup>	<sup>にい</sup>	<sup>にゅ</sup>	<sup>にい</sup>	<sup>にょ</sup>		<sup>びゃ</sup>	<sup>びい</sup>	<sup>びゅ</sup>	<sup>びえ</sup>	<sup>びょ</sup>
	NYA	NYI	NYU	NYE	NYO		BYA	BYI	BYU	BYE	BYO
は	は	ひ	ふ	へ	ほ	ぱ	ぱ	ぴ	ぷ	ぺ	ぽ
	HA	HI	HU	HE	HO		PA	PI	PU	PE	PO
	<sup>ひゃ</sup>	<sup>ひい</sup>	<sup>ひゅ</sup>	<sup>ひえ</sup>	<sup>ひょ</sup>		<sup>ぴゃ</sup>	<sup>ぴい</sup>	<sup>ぴゅ</sup>	<sup>ぴえ</sup>	<sup>ぴょ</sup>
	HYA	HYI	HYU	HYE	HYO		PYA	PYI	PYU	PYE	PYO
	<sup>ふぁ</sup>	<sup>ふい</sup>	<sup>ふ</sup>	<sup>ふえ</sup>	<sup>ふぁ</sup>						
	FA	FI	FU	FE	FO						
	<sup>ふゃ</sup>	<sup>ふい</sup>	<sup>ふゅ</sup>	<sup>ふえ</sup>	<sup>ふょ</sup>	うゝあ	うゝあ	うゝい	うゝう	うゝえ	うゝお
	FYA	FYI	FYU	FYE	FYO		VA	VI	VU	VE	VO
ま	ま	み	む	め	も	っ	後ろに子音を2つ続けます (例) だった…DATTA				
	MA	MI	MU	ME	MO		LTU ( <sup>っ</sup> で入力するとき)				
	<sup>みゃ</sup>	<sup>みい</sup>	<sup>みゅ</sup>	<sup>みえ</sup>	<sup>みょ</sup>						
	MYA	MYI	MYU	MYE	MYO						
や	や	い	ゆ	いえ	よ						
	YA	YI	YU	YE	YO						
	<sup>ゃ</sup>	<sup>い</sup>	<sup>ゅ</sup>	<sup>え</sup>	<sup>ょ</sup>						
	LYA	LYI	LYU	LYE	LYO						

## 2. ホームポジション

キー入力の際、効率よく入力するためにキーボードを指に置く基本となる位置があり、図のように右手・左手の各指が押すキーが決まっています。この基本となる位置をホームポジションといいます。

ホームポジションは、右手の人差し指を **J** キーに、左手の人差し指を **F** キーに置きます。

ホームポジションを基本に、正確に入力できるよう練習しましょう。





協力者

株式会社テクニカル

ISSN-1340-2420  
教材情報資料No.28

パソコンによる読み書き計算  
ーキー入力を練習するー

発行 1995年3月  
発行者 雇用促進事業団  
職業能力開発大学校 研修研究センター  
所長 城 哲 也  
〒229 神奈川県相模原市橋本台4-1-1  
電話 0427-63-9005 (代表)

印刷 株式会社 相模プリント  
〒229 相模原市東橋本1-14-17  
電話 0427-72-1275(代)